

2010年9月24日

株式会社フジタ

中国石家荘（セッカソウ）における当社社員の取調べについて

標記の件につきましては、関係各位に大変なご心配とご迷惑をおかけし、誠に申し訳なく、大変遺憾に存じております。

つきましては、下記のとおり現況をご報告させていただきます。

何卒、ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

記

1. これまでの経緯

当社が中国で受注を目指している、旧日本軍の遺棄化学兵器廃棄処理関連工事の現地調査のため、9月20日より河北省石家荘に出張した日本人社員4名（国内職員2名、現地法人出向職員2名）および中国現地法人中国籍社員1名と連絡が取れない状況です。詳細については現在調査中です。

2. 現地出張の理由

当社は以前、南京で遺棄化学兵器処理関連工事（本年8月完成）の一部を内閣府から受注しました。今回その第二弾ともいべきプロジェクトのプラントメーカー対応業務が公示されたため、当社として前回同様に取り組めるかどうかを調査すべく現地視察を実施しました。

3. 事件発覚の経緯

9月21日午前、当社の中国現地法人に前記4名のうち1名から救助を求める携帯電話のショートメールが入りました。（中国語で救命）

その後、この4名と連絡を試みましたが連絡がつかないため、21日に現地法人の責任者が石家荘に向かうと共に、外務省へ調査依頼を行いました。

以上